

第157期 報告書

2017年4月1日～2018年3月31日



Oak キャピタル株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期における国内株式市場は、堅調な企業業績などを背景に穏やかに上昇を続けましたが、年明け後の米国株式市場の急落及び急激な円高ドル安の進行により、国内株式市場も下落に転じました。しかし、企業収益は、非製造業を中心に改善傾向にあり、上昇していくものと見込まれます。

世界の政治経済は、日々変化してまいりますが、当社は、そのような環境下においても常に時代の潮流を読み、金融市場の動向を注視しております。今後は短期投資に加え中長期の投資分野もポートフォリオに組み込み、投資銀行業務を積極的に展開するとともに、当社の経営戦略である成長力・収益力・安定力を強固にし、「企業価値」と「株主価値」をさらに高めるため、投資分野の多角化を図ってまいります。

今後とも皆様方の一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

2018年6月

代表取締役会長 兼 CEO 竹井 博康

業績サマリー

当期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の個別業績は、営業収入(売上高)56億54百万円(前年同期比36.9%減)、営業利益15億50百万円(前年同期比61.3%増)、経常利益13億80百万円(前年同期比47.2%増)、当期純利益11億12百万円(前年同期比10.3%増)となりました。純資産は前年同期比14億74百万円増の98億20百万円、総資産は前年同期比16億68百万円増の102億64百万円となりました。

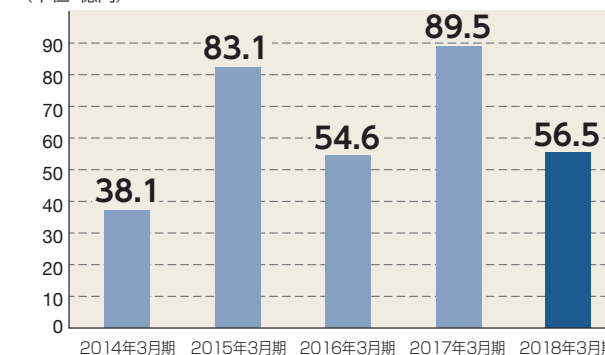
連結業績は、営業収入(売上高)56億54百万円(前年同期比36.9%減)、営業利益15億49百万円(前年同期比62.2%増)、経常利益11億54百万円(前年同期比41.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8億86百万円(前年同期比0.0%増)となりました。

当期におきましては、投資先企業に対し、成長戦略の立案、M&Aの助言、IR支援など様々な支援に注力してきた結果、投資先企業業績の好転や事業戦略の進展が株式市場において評価され株価上昇となり、投資収益率は98%となりました。今後も引き続き投資先企業のバリューアップに努め、投資運用利回りを高めてまいります。

業績推移 ※個別業績

■ 営業収益(売上高)

(単位:億円)



■ 純利益

(単位:億円)



Oakキャピタル 150年の歩み

A Brief History of Oak Capital

1868
創業

紡績事業を創業

Oakキャピタルの前身は1868年(明治元年) 桑名藩領出身の海運業者の初代平田佐次郎が、綿糸から漁網までの一貫製造を行う平田漁網商店を創業し、平田紡績と名称を変更した。

2代目平田佐次郎の時代に、平田紡績は原料を麻から綿糸に切り換え、機械編網の研究開発を行い、編網機を導入して工場制工業へと業態が変化した。



1918
設立

製網の名門企業へ

1910年にドイツのイツエホニー式やフランスのボナミー式、ザング式などの蛙股編網機を導入し、平田紡績は製網の大量生産を行い工業化の時代を迎え、1918年に会社法人となり、平田紡績株式会社として太平洋戦争期まで漁網生産高日本一の名門企業となった。



1949
株式公開

東京証券取引所に上場

その後漁網工場はアフリカのケニアなど世界各地に展開したが、水産業は衰退していく。



2001

投資事業に参入

新たな経営体制の下で漁網事業から、投資事業へと転換を図り、IPO投資、上場企業向け財務支援、事業再生支援など投資事業を開始する。独立系投資銀行として国内外の上場会社向け財務強化を目的としたエクイティファイナンスの引き受けや成長支援投資、会社再生投資など投資銀行業務を実施する。



投資銀行(Investment Bank)とは

上場企業の有価証券などの発行による資金調達をサポートし、事業の成長戦略に伴うM&Aなど財務戦略で支援・助言を行う金融機関のこと。一般の個人向けの業務は一切行いません。また、日本の商業銀行は預金を資金源に短期から中期の融資を行います。投資銀行は商業銀行が出来ないリスク投資分野を行います。

2001

投資銀行の歩み

当社は2001年に投資事業に参入し、上場企業向け財務支援、事業再生支援などを開始しました。また、常に時代の潮流変化に伴いイノベーションを継続し、上場企業投資、企業買収、IPO投資、戦略アドバイザーなど数多く実施してまいりました。

<p>上場株投資 Listed Stock Investments</p> <p>財務支援、 成長 & 事業再生支援など 成長戦略の後押しを目的とした投資銀行業務</p>	<p>M&A投資 M&A Investments</p> <p>価値を高めるM&A 未上場・上場企業</p>	<p>IPO投資 IPO Investments</p> <p>株式公開をサポート ベンチャー投資</p>	<p>戦略アドバイザー Strategic Advisory</p> <p>インベストメント バンキング事業を通じて得た ノウハウを活用</p>
--	---	--	---

2006

Oakキャピタル(Oak Capital Corporation) ~真の投資銀行として~

2006年、社名をOakキャピタル(Oak Capital Corporation)に変更し、独立系投資銀行として本格的に上場企業の有価証券などの発行による資金調達のサポートや、企業の成長戦略に伴うM&Aなど事業戦略の支援や助言を行い、商業銀行が出来ないリスク投資を実施してまいりました。また、海外投資としてフランスのシルバウエアブランド クリストフルや米国のゴルフリゾート会社の買収も行っている、日本には数少ない投資銀行となりました。



2018

新たな挑戦

当社はブランド力、技術力、成長力をテーマに、将来性や潜在力を持つ企業へ投資し、更なる価値を創りだし、成長へ導くことを重要な使命として、グローバル経済において、日本経済に必要な投資銀行の先導役を果たすことを経営の指針にしております。

Topics 支援投資企業のご紹介

Topics 1 ピクセラ社への成長支援投資

PIXELA CORPORATION 更なる成長戦略、
事業戦略推進に向けた
成長支援投資

東証2部 6731
ファイナンス引受総額 31億円

■会社概要 代表者：代表取締役社長 藤岡 浩
設立：1982年(昭和57年)6月

■事業内容 AV関連事業、IoT関連事業、
自動多言語翻訳システム事業、AR/VR事業

総務省が推進する「新4K8K衛星放送」は、これまでの衛星放送とはことなる規格で放送されます。このため、現在販売中の4Kテレビでは「新4K衛星放送」の番組を受信することができません。同社が開発を進めている4K Smart Tuner「PIX-SMB400」は「新4K衛星放送」対応の外付けチューナーです。テレビに接続するだけで手軽に「新4K衛星放送」をみることができます。



Topics 2 ガーラ社への成長支援投資

G A L A 経営基盤の安定化と
企業価値向上に向けた
成長支援投資

Global Online Community
東証JQS 4777
ファイナンス引受総額10億円

■会社概要 代表者：代表取締役 グループCEO 菊川 暁
設立：1993年(平成5年)9月

■事業内容 スマートフォンアプリ、オンラインゲームの開発、
運営サポート、サービス提供

「Flyff Legacy」は、ガーラが開発したスマートフォン向けアプリです。同社の強みであるグローバルなネットワークを活かし、欧米やアジアなどに多言語展開による配信を進めております。



～投資先企業～

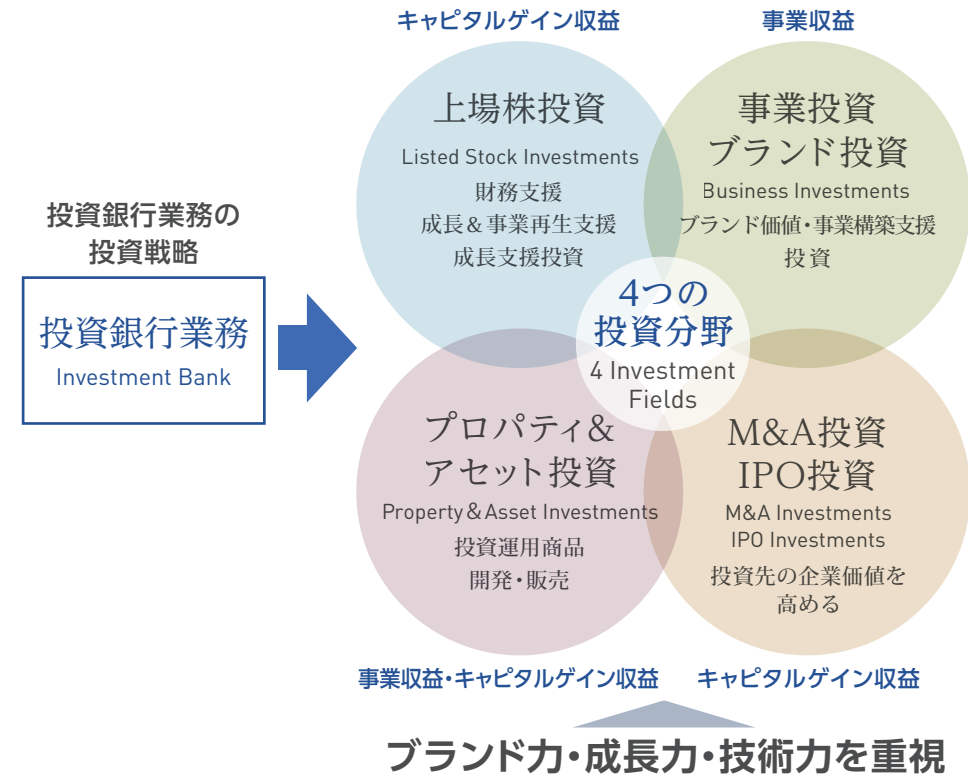


※一部掲載

投資分野の多角化を目的にプロパティ投資事業開始

成長市場である不動産投資市場において、プロパティ投資事業（不動産テックなど）を開始いたします。当社は、これまでの国内外で培った投資事業の経験やノウハウ、ネットワークなどを活かし、新たな投資機会を創出し、より魅力的な収益商品の開発と投資スキームを投資家向けに提供してまいります。

不動産投資市場は、個人投資家や年金基金等の機関投資家、海外投資家等の多様な金融資産の安定的な運用環境を提供する市場として重要な役割を果たしております。また、個人の金融資産が1,800兆円を超え過去最高を記録し、堅調な企業業績による内部留保も過去最高となり、金融緩和が導入されるなどの環境も相まって、資産運用ポートフォリオの多様化がより一層求められています。当社はこのような環境の中、今後も同市場が堅調に推移すると見込まれることから、投資分野の多角化戦略としてプロパティ投資事業を開始いたします。



連結財務諸表

連結財務諸表(要旨)

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前期末 (2017年3月31日)	当期末 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産	6,477	7,285
固定資産	1,876	2,574
有形固定資産	105	313
無形固定資産	3	2
投資その他の資産	1,768	2,258
繰延資産	8	0
資産合計	8,362	9,860
負債の部		
流動負債	204	425
固定負債	93	114
負債合計	297	540
純資産の部		
株主資本	8,741	9,358
その他の包括利益累計額	△676	△38
純資産合計	8,065	9,320
負債純資産合計	8,362	9,860

Point

資産合計＝

増加の主な要因は、投資先企業に対する企業価値向上の取り組みが株式市場で一定の評価を受けたことなどにより、投資先企業の株価が上昇し、キャピタルゲインが増加したためであります。

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前期 (2016年4月1日～ 2017年3月31日)	当期 (2017年4月1日～ 2018年3月31日)
売上高	8,958	5,654
売上総利益	2,031	2,804
販売費及び一般管理費	1,076	1,254
営業利益	955	1,549
経常利益	815	1,154
特別損益(△は損失)	137	△30
税金等調整前当期純利益	953	1,124
法人税等合計	67	238
親会社株主に帰属する当期純利益	885	886

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前期 (2016年4月1日～ 2017年3月31日)	当期 (2017年4月1日～ 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,372	320
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98	△1,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	△265	△267
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,007	△1,022
現金及び現金同等物の期首残高	1,737	4,745
現金及び現金同等物の当期末残高	4,745	3,723

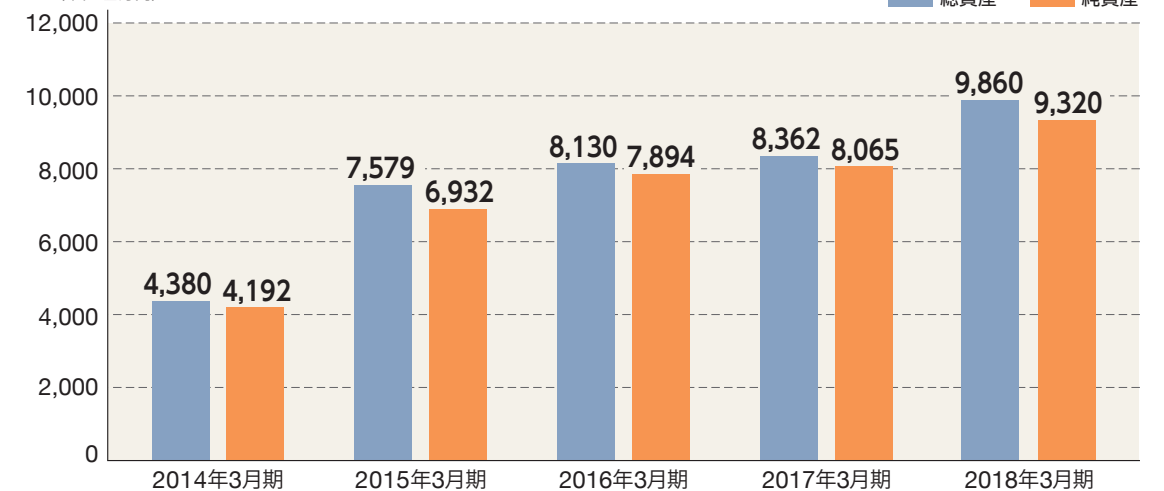
Point

売上総利益＝

投資先企業に対し、成長戦略立案、M&Aの助言、IR支援など様々な支援に注力した結果、株式市場において株価上昇要因となり、保有株式を売却いたしました。その結果、売上総利益は28億4千万円、投資収益率は98%となりました。

総資産・純資産推移

(単位:百万円)



※2015.3～2016.3は個別

上場企業投資における運用利回り

2014.3	2015.3	2016.3	2017.3	2018.3
56.0%	59.9%	56.9%	27.2%	98.3%

当社は、直近5事業年度において投資期間は約1年、投資収益率は平均60%を上げております。当社の投資方針は、常に投資パフォーマンスの最大を目指しておりますが、投資案件によって投資回収の時期が異なることや、投資時期によって年度を超えることもあります。当社といたしましては、通期経営成績に反映する短期投資に重点を置いて実施してきましたが、今後は短期投資に加え中長期の投資分野もポートフォリオに組み込み、さらなる企業価値向上を目指してまいります。

会社概要 2018年3月31日現在

■ 会社概要

商号	Oakキャピタル株式会社
創業	1868年
設立	1918年
資本金	42億82百万円
市場	東証第2部 3113(上場 1949年)
主幹事証券	大和証券
会計監査人	監査法人 日本橋事務所
取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行

■ 役員

代表取締役 会長 兼 CEO	竹井 博康
取締役	秋田 勉 管理本部長 兼 経理財務部長
取締役	榎野 冬樹 投資銀行本部長
取締役*1	尾関 友保 元アクセンチュア(株) パートナー
取締役*1	宇田 好文 元(株)NTT ドコモ代表取締役副社長
常務執行役員	木戸 康行 投資銀行本部
執行役員	磯村 康典 事業戦略室
執行役員	小玉 誠一 IR・PR室長
常勤監査役	高橋 英也
監査役*2	坂井 眞 弁護士
監査役*2	廣瀬 元亮
監査役*2	上野 園美 弁護士・公認会計士

*1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
*2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株式の状況 2018年3月31日現在

発行可能株式総数…………… 150,000,000 株
発行済株式の総数…………… 53,675,037 株
株主総数…………… 22,351 名

大株主 上位 10名

株主名	所有株式数	持株比率
個人株主	1,635千株	3.05%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,537	2.87
協和青果株式会社	1,160	2.16
エルエムアイ株式会社	1,014	1.89
竹井博康	895	1.67
松井証券株式会社	682	1.27
個人株主	660	1.23
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	609	1.14
野村信託銀行株式会社(信託口)	553	1.03
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	460	0.86

注)持株比率は、自己株式(36,537株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	〒100-6026 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 株式会社アイ・アール ジャパン 電話0120-975-960(通話料無料)

- 住所変更、単元未満株式買取・買増等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 株主様のご住所・お名前に関する文字についてのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

株主優待について

■ 全株主様向け優待内容

当社が保有するハワイのゴルフ場マカニゴルフクラブは、ハワイ島のリゾートゴルフ場として古くから米国人に人気がありますが、最近では当社の株主様のご利用され好評をいただいております。

「マカニゴルフクラブ」プレー株主優待券



無料プレーチケット3枚(1枚で4名様まで)



※写真はイメージです。

	内容
ハワイリゾートゴルフ場のプレー優待券	無料プレーチケット3枚(18万円相当)1枚で4名様無料 ※2019年6月末迄ご利用可能

※ビッグアイランドカントリークラブは、2018年5月よりマカニゴルフクラブに名称を変更いたしました。

■ 長期保有株主様向け優待内容(保有期間および保有株式数別)

創業1830年フランスの銀製品クリストフルの直営店をご利用できるクーポン券を贈呈いたします。
※ご利用出来る店舗:青山店、六本木店
※クーポンがご利用出来るクリストフルのECサイトが開設される予定ですが、開設されましたら当社のホームページでお知らせいたします。

フランスの名門シルバーウェア 最高級ブランド「クリストフル」商品の株主優待券



※写真はイメージです。

ご保有株式数	ご保有期間	
	3年未満	3年以上
1株~999株	1,000円相当	5,000円相当
1,000株以上	2,000円相当	10,000円相当

※2021年6月末迄ご利用可能

対象となる株主様	2018年3月31日付の当社株主名簿に記載された、日本国内在住の株主様を対象といたします。また、ご保有期間につきましてはその期間内、同一株主番号で株主名簿に記載された株主様を対象といたします。
実施時期	2018年6月下旬にお送りする予定です。

IRサイト紹介



URL: <http://www.oakcapital.jp/ir/>

または

Oakキャピタル IR

検索

で検索してください。

投資家情報



Oak キャピタル株式会社 証券コード: 3113

<http://www.oakcapital.jp/>

〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目10番24号 住友不動産青山ビル南館6F
本 社 TEL.03-5412-7474 FAX.03-5412-8282
投資銀行本部 TEL.03-5412-7700 FAX.03-5412-8811



Facebook

<https://www.facebook.com/oakcapital.jp>